

## Q 外部参照の 2D データが表示されない

A1 ビュー名を合わせます

A2 2D データを「平面ビュー共通」に変更します

A3 [外部参照の設定]の[読み込み設定]から参照するビューを指定します

「ビュー専用」の 2D データは指定した名前のビューにのみ表示されます。

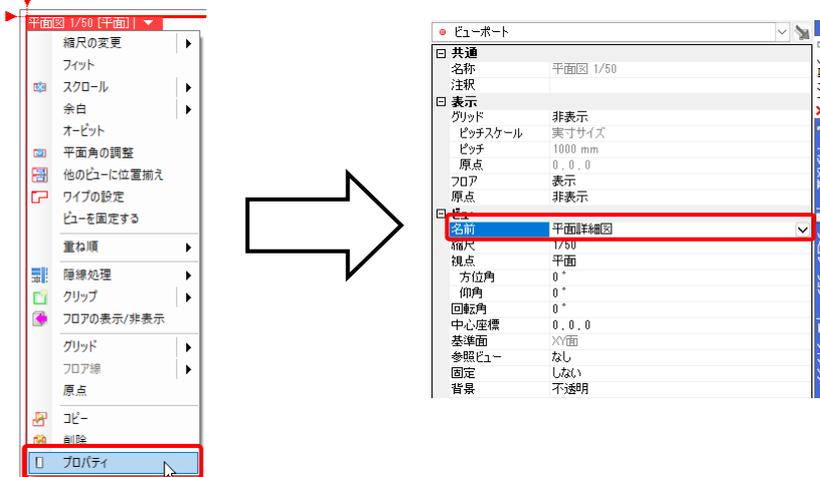
外部参照の 2D データが「ビュー専用」の場合は、参照元と参照先のビュー名を合わせます。

また、参照先図面の 2D データを「平面ビュー共通」にするか、[外部参照の設定]の[読み込み設定]で表現を参照するビューを指定すると、ビュー名に関わらず表示されます。

### ▼A1 ビュー名を合わせます

1

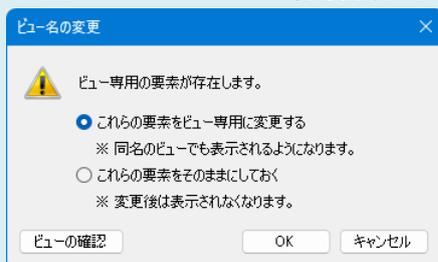
ビュー名横の[▼]より[プロパティ]をクリックし、[ビュー]-[名前]で参照元と参照先のビュー名を合わせます。



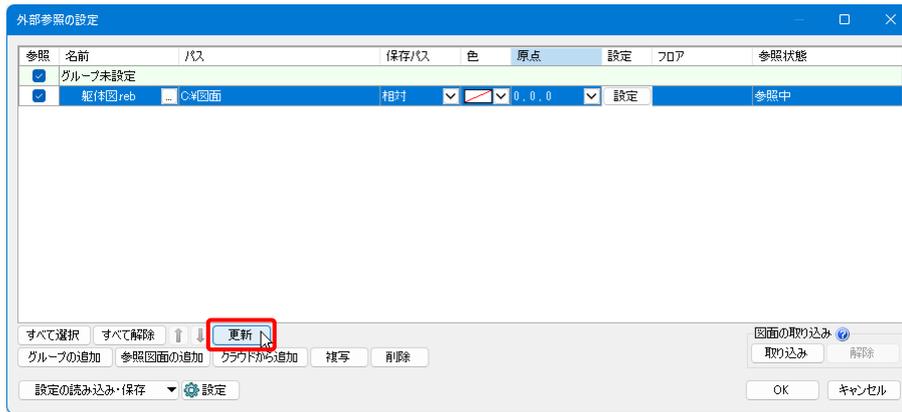
### ●補足説明

ビュー名を変更した際に、[ビュー名の変更]ダイアログが表示される場合があります。

図面上に同じビュー名のビューが複数ある場合、ビュー専用要素を変更したビュー名のビュー専用要素に変更するか、元のビュー名のビュー専用要素のままにするかを選択します。

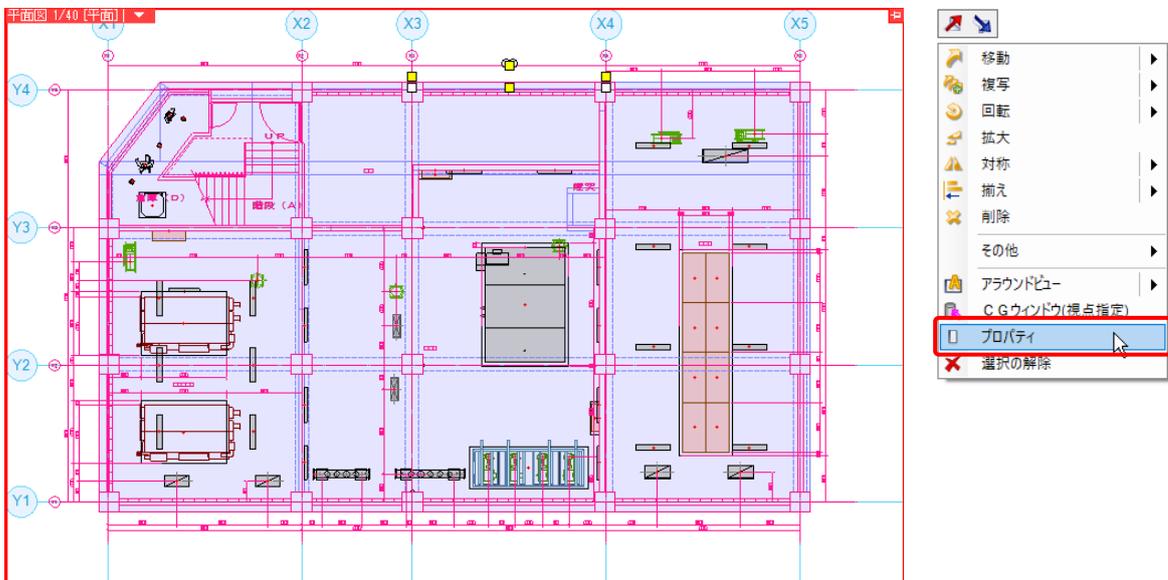


- 2 参照先のビュー名を変更した場合は、上書き保存し、参照元で更新します。  
参照元で[ホーム]タブ-[外部参照の設定]を開きます。更新する参照先図面を選択して、[更新]をクリック後、[OK]でダイアログを閉じます。



### ▼A2 2D データを「平面ビュー共通」に変更します

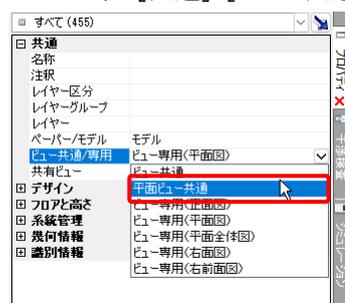
- 1 参照先図面を開きます。2D データを選択し、コンテキストメニューより[プロパティ]をクリックします。



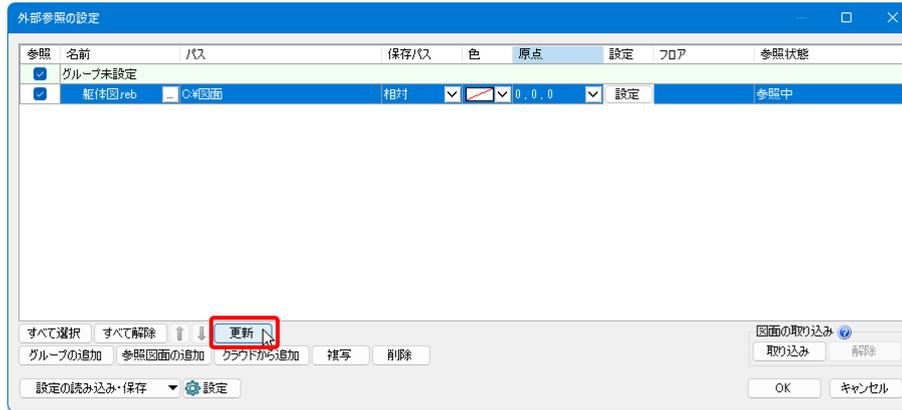
#### ●補足説明

図面上でビュー専用の要素のみを選択する方法は、FAQ「[ビュー専用要素を図面上で確認したい](#)」をご参照ください。

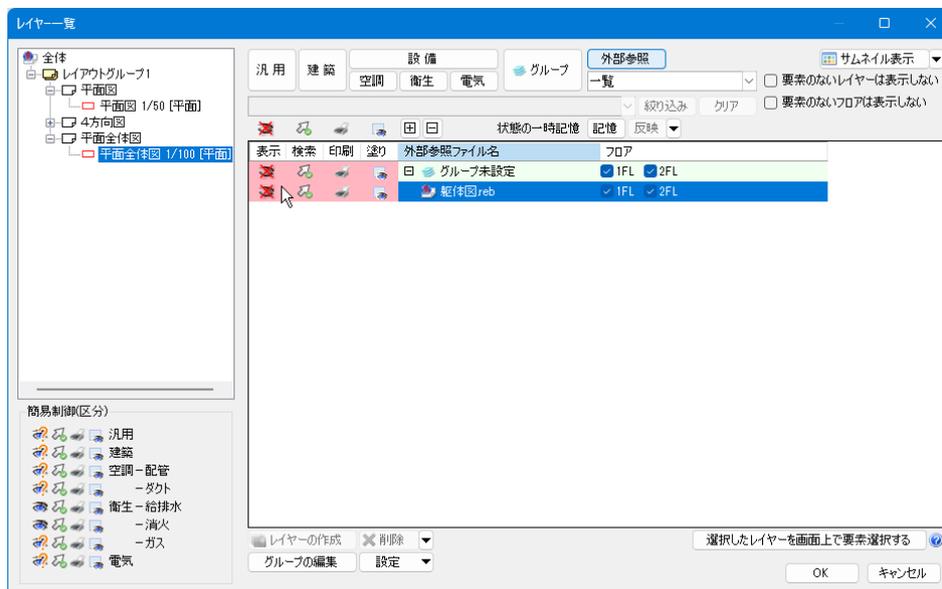
- 2 プロパティの[共通]-[ビュー共通/専用]で「平面ビュー共通」に変更し、図面を上書き保存します。



- 3 参照元で[ホーム]タブ-[外部参照の設定]を開きます。更新する参照先図面を選択して、[更新]をクリック後、[OK]でダイアログを閉じます。



- 4 すべての平面ビューに外部参照の 2D データが表示されます。  
[表示]タブ-[レイヤー一覧]をクリックし、必要に応じてレイアウト、ビューごとに外部参照のレイヤーの表示/非表示を設定します。



### ▼A3 [外部参照の設定]の[読み込み設定]から参照するビューを指定します

- 1 参照元で[ホーム]タブ-[外部参照の設定]を開きます。2D データを表示したい参照先図面を選択し、[設定]をクリックします。



2

[読み込み設定]ダイアログの[ビューの参照]で「指定したビューの表現を参照する」を選択します。参照する「ビュー名」を選択して、[OK]でダイアログをすべて閉じます。

※「指定したビューの表現を参照する」は、Rebro2020 以降で作図された図面の場合に使用できます。

